平成 21 年度
まるごと湖南まつり

＝　事業概要報告書　＝

郡山まちづくり推進協議会

1．事業の目的

地域資源のブランド化と情報発信事業

激化する都市間競争において、地域ブランドを強化し全国に発信することは、地方自治体や経済団体にとっても求められている大きな役割です。

豊富な資源を有する湖南町をターゲットにブランド戦略を実施し、認知度・ブランド力向上に取り組むことで、郡山市が都市間競争に勝ち抜く一助とするとともに、まちなかで事業を実施することで、中心市街地への来街者の増加を図ります。

2．今年度の特徴

（1）「湖南の食」をメインテーマに

３年目の今回は、改めて「湖南の食」にスポットをあて、湖南の食材をふんだんに使った地元で愛されているメニューを提供した。

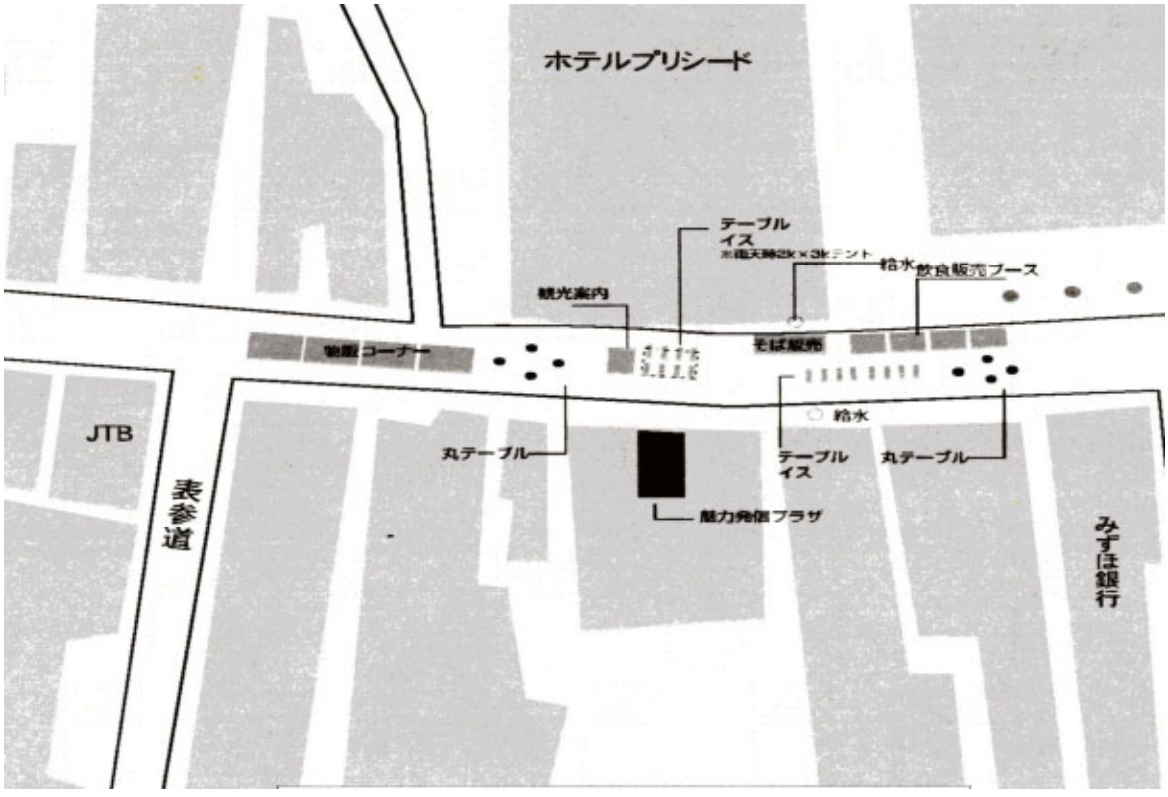
（2）双方向交流事業の継続

昨年好評だった、「まるごと湖南バスツアー」と「うまいものまつり」を継続開催。まるごと湖南まつり会場でのＰＲも実施した。

（3）写真展示

湖南町を題材に撮影された写真を展示。「第２３回まつりと観光写真コンテスト」入賞作品や「湖南七浜・緑の十選」に選ばれた作品を展示。湖南町の自然についての情報発信を行った。

◇会場見取り図



3．事業の内容

事業の概要	郡山市最大の地域資源である“湖南町”のブランド化の一環として、なかまち夢通りに湖南地域の農産物・特産品を集め、中心市街地から“湖南町”の情報発信を行う。物販コーナー、飲食コーナー、観光コーナーを設置し、湖南の多面的な魅力を発信した。飲食コーナーでは、料理名を表示した自立看板を設置し、一目でわかる工夫をした。また、郡山市大町商店街(振)やまざっせプラザなどと連携し、同時期に各種事業を開催することで、中心市街地に大きな賑わいを創出した。 さらに５日には「まちの駅　ハーモニーステーション郡山」の開所式も行われ、ブースの設置、湖南町を題材としたの写真の掲示も行った。 昨年好評だった「まるごと湖南バスツアー」「うまいものまつり」実施し、湖南地域と中心市街地とを結ぶ双方向の交流促進・観光振興を図った。
実施期間	平成２１年９月５(土)・６日（日）　10：30～16：00
実施場所	なかまち夢通り
実施内容	◆農産物・特産品（加工品）等の販売 〇新鮮高原野菜（布引大根、高原キャベツ等)、辛し味噌、蔓かご、凍豆腐等 ◆観光コーナー 〇湖南の名所紹介　：布引高原（風力発電ほか)、紹介パンフ 〇イベント紹介　：「湖南うまいものまつり」等 〇ツアーの紹介　：「まるごと湖南バスツアー」の参加者募集 〇写真の展示　：まつりと観光写真コンテスト入賞作品の展示 ◆飲食コーナー 〇湖南高原そば 「ぶっかけそば」を提供し、大根おろしなども自由にトッピングＯＫ。 子供から年配の方まで召し上がる光景が見られた。 〇赤はらの天ぷら、磐梯牛、カツ餃子等 〇新たなメニューとして「ちまき」「みそあげ」「竹の子汁」なども提供。 スタンプラリーやクイズ大会を実施し、親子での来場を促した。

◇出店者及び出店品目

物販

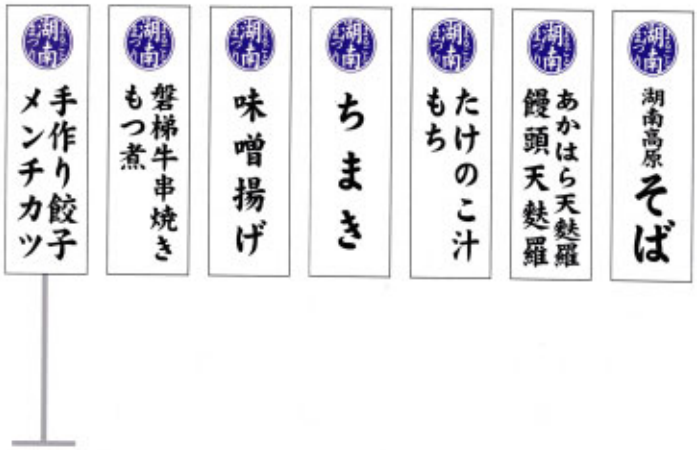
No.	事業所名	販売・展示品目
1	小山農園	高原野菜
2	四季の里	野菜各種
3	サウスレークファーム	じゅんさい・花豆・各種缶詰
4	阿部糀店	からし味噌・味噌・かりんとう
5	小椋物産	生しいたけ・乾燥しいたけ
6	上野工房	蔓かご・わさび・野菜
7	トモヤ	磐梯からしみそ
8	谷苗豆腐店	田舎豆腐・凍豆腐
9	わらい家	瀬戸物各種・かりんとう・みそ豆
10	畑工房	かりんとう

飲食

1	爽風会	竹の子汁・餅
2	焼肉 げんき	磐梯牛串焼き・もつ煮
3	浜路そば道場	高原そば
4	太田屋	あかはら天婦羅・饅頭天婦羅
5	(有)湖南精肉店	手作り餃子・メンチカツ・かりんとう・からし味噌
6	四季の里	ちまき
7	上野工房	みそあげ

◇ＰＯＰ等

「食」がテーマということで、飲食ブースのメニューを一目で分かるよう工夫した。



4．運営体制

□主催団体：郡山まちづくり推進協議会、湖南町商工会

（協　力）郡山商工会議所、福島県県中地方振興局、福島県県中建設事務所
郡山市商工観光部、郡山市中央商店街振興組合
郡山市大町商店街振興組合、郡山駅前大通商店街振興組合
郡山大規模店協会

5．スケジュール

《　主な会議等　》

（１）第１回打合せ会
日　時：平成２０年６月９日（火）午後７時～
場　所：湖南町商工会
内　容：事業内容、配置レイアウト、申請等について

（２）第２回打合せ会（まるごと湖南まつり出店者会議）
日　時：平成２０年８月 19 日（木）午後７時～
場　所：湖南町商工会
内　容：事業内容、出店者及び品目数量確認、申請等について

6．広報・告知

広報に関しては、主婦層をターゲットに定め、旧市内全戸配布７万部発刊の「リビング新聞」への掲載を中心とした。さらに、広範囲からの集客を見込み、民友新聞の情報誌「ゆう」にも告知広告を掲載した。

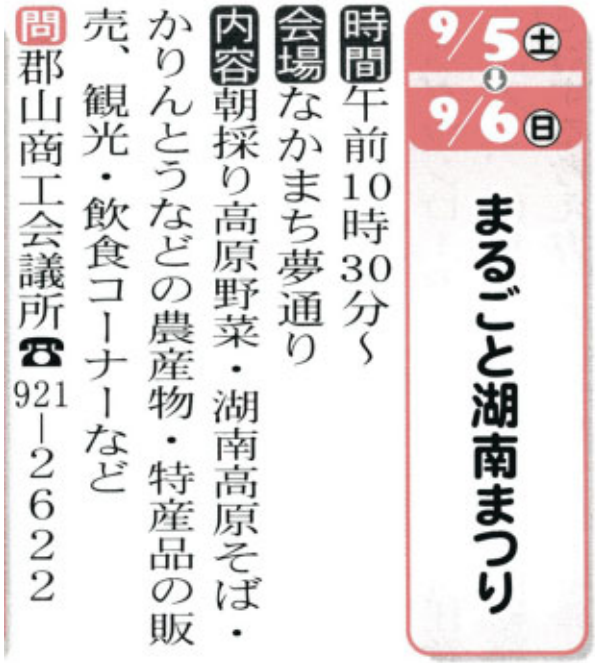
当日は、スタンプラリーを企画し親子連れの来街を期待。台紙は「リビング新聞」「ゆう」の紙面上で掲載した。

（１）民報・民友新聞事前告知と実施報告

（2）リビング新聞社　　９月２日号

（3）フリーペーパー　ゆう（民友）８月２７日号

（4）広報こおりやま　９月号への掲載



（5）９月３日 NHK 番組放送

郡山市の「ハーモニーステーション」開設ニュースに加え、
湖南まつりについても番組内で紹介

「ふくみみ」　　冒頭　　１１時３０分~１２時００分
「NHKニュース」内　　１８時１０分

8．事業の様子

◇開会式

◇物販コーナー

◇飲食コーナー

※売上(2日間計)　　136万円

◇写真展示

◇クイズ大会（1日2回開催）

◇スタンプラリー（土・日あわせて200名が参加）

◇スタンプラリー（土・日あわせて200名が参加）

9. 事業の成果

１０．関連事業

まるごと湖南バスツアー・うまいものまつり

バスで名所を巡り、うまいものまつりで舌鼓。湖南町の魅力をまるごと体験できる。
湖南まつり発信した魅力を、実際に湖南町に行って体験することを目的とする。

１０．新聞記事

◇まるごと湖南まつり

平成２１年９月７日　福島民友

湖南高原そばに舌鼓を打つ市民ら
＝まるごと湖南

湖南の特産を販売

【まるごと湖南】なかまち夢通りで5、6の両日開かれた。郡山まちづくり推進協議会、湖南町商工会の主催。ダイコンやインゲンなどの高原野菜や、同地区がまちおこしの一環として力を入れているかりんとうなどの販売などが行われた。また、湖南高原そばをその場で食べられるコーナーなどが設けられ、人気を集めた。

平成２１年９月７日　福島民報

湖南の「食」に舌鼓

中町でまつり 手打ちそばなど

第三回まるごと湖南まつりは五、六の両日、郡山市中町のなかまち夢通りで繰り広げられ、地域を代表する食材や産品に多くの人が舌鼓を打った。

郡山商工会議所や市内の各商工会などで組織する郡山まちづくり推進協議会と湖南町商工会の主催。「食」をメーンテーマに湖南町を代表するジュンサイ、高原野菜、シイタケなどの生鮮食料品をはじめ、ぶっかけそば、メンチカツ、みそあげなど地域の人気店が並んだ。

子どもたちに人気だったのがスタンプラリー。四つのチェックポイントをめぐると特産品がプレゼントされるとあって、両親とともに会場内を歩く姿が見られた。クイズ大会、四季折々の表情を撮影した観光写真展なども大勢の人でにぎわった。

代表産品の手打ちそばは「打ちたて」が提供された

新鮮な野菜直売は主婦たちの人気を集めた

平成２１年９月５日　福島民報

きょうとあす 湖南まつり

郡山の中町

第三回まるごと湖南まつりは五、六の両日、郡山市中町のなかまち夢通りで繰り広げる。

郡山商工会議所や市内の各商工会などで組織する郡山まちづくり推進協議会と湖南町商工会の主催。

今年は「食」をメーンテーマに市西部の湖南町を代表するジュンサイ、高原野菜、シイタケなどの生鮮食料品をはじめ、ぶっかけそば、メンチカツ、みそあげなどの地域の味自慢の出店が並ぶ。併せてチェックポイントをめぐると湖南町特産品を贈るスタンプラリー、クイズ大会、観光写真展なども催す。

両日とも開場時間は午前十時半から午後四時まで。

◇まるごと湖南バスツアー・うまいものまつり

平成２１年１０月８日　福島民報

湖南の美食 堪能

うまいものまつり そばなど好評

手打ちそばなど湖南のおいしいものを堪能する来場者

郡山市湖南町の食を堪能する「うまいものまつり」は四日、サンサングリーン湖南で開かれ、湖南高原そばなどを味わった。

湖南町商工会の主催で、湖南のおいしいものを再認識してもらう企画。湖南高原そば、シャキシャキの地ダケを使ったタケノコ汁、根菜類がたっぷり入った伝統料理「重」を提供した。特にそばは好評で、二枚、三枚とお代わりする人も見られた。

うまいものまつり会場を回る「まるごと湖南バスツアー」も実施し、湖南の史跡・文化財を巡った。

平成２１年９月１１日　福島民友

湖南名物に舌鼓

うまいものまつり

郡山市湖南町の名物を振る舞う「うまいものまつり」は4日、湖南町のサンサングリーン湖南で開かれ、来場者が地場産品を使った郷土料理を味わった。

多くの人に湖南の豊かな食文化を紹介することを通し、誘客拡大を図ろうと昨年から始まったイベントで、今年は約120人が来場した。

会場には豊かな香りの「湖南高原そば」と、布引高原で採れたシャキシャキした歯触りの地ダケを使った「竹の子汁」、こづゆに似た湖南の郷土料理「湖南重」の3品が用意され、来場者が湖南の名物を存分に味わった。

来場者に湖南の名物を振る舞った「うまいものまつり」

当日は郡山市役所を発着点に、同まつり会場や湖南町の旧跡を巡り、布引高原で野菜収穫を体験するバスツアーも同時開催し、約50人が湖南町の魅力を満喫した。